

学校施設の環境改善による 働きやすい職場づくり

宇都宮市教育委員会事務局
学校管理課

1. 分野

- I. 子育て・教育**
- II. 健康・福祉
- III. 安全・安心
- IV. 魅力創造・交流
- V. 産業・環境
- VI. 交通

2. 宇都宮市の特徴・現状

特徴

- ▶ **35人以下学級の完全実施**及び**習熟度別教育**が行える学習環境の確保
- ▶ 小中学校が一貫した教育過程の下で地域住民等と連携及び協力しながら教育活動が行えるよう、中学校を核とした「地域学校園」を設置

現状

- ▶ 本市が有する94校の学校施設（小学校69校，中学校25校）においては，**学校施設の老朽化**などを踏まえながら，施設の機能回復に併せ，執務・学習環境の改善等質的改善を加えた改修（**長寿命化改修**）を実施
- ▶ 長寿命化改修については，これまで児童生徒が安全で快適に学校生活を過ごせるようトイレ環境や諸室の再整備などに取り組んでいる一方で，**教職員の執務室等については，抜本的な環境改善を行った事例はない。**
また，コスト平準化の観点から，校舎は**年2校のペースで改修**を進めており，全学校施設の改善には時間を要する状況

3. 課題

課題

- ▶ 学校施設の環境を改善し、教職員がいきいきと勤務できる環境を整え、**教職員のモチベーション向上**や**業務効率化**を図ることで、教育活動・学校運営の創意工夫や児童生徒への指導・支援、教職員の自己研鑽等などの時間確保につなげ、本市学校教育の更なる推進を図る必要がある。
- ▶ 学校施設の環境改善にあたっては、各学校にて直面している課題のうち、取組内容や予算の規模を抑えつつ、**速やかな環境改善が図れる課題の調査手法**や、**長寿命化改修との棲み分けを図った実証手法**などを検討する必要がある。

【各学校が抱える課題例】

- 施設の効率的な活用に向けた課題
「会議室がない」、「応接スペースがない」 など
- 簡易な環境改善にて解決可能な課題
「学年担任ごとの打合せが行いやすい環境があると良い」、
「職員室の机にうまく教材が収納できない」 など

4. 求める提案

提案のイメージ

- ▶ 学校のハード面に関する課題の掘り起こし～解決策の提案
⇒ 教職員が何に困っているのか、どう改善したら働きやすさにつながるのか、現状の課題把握から伴走までの提案
- ▶ 学校内のレイアウト変更など、簡易な修繕で教職員の業務効率化に繋がるアイデア
⇒ 例)札幌新陽高校 職員室再編
<https://education.newspicks.com/education-magazine/sapporoshinyo05>

最終的に当事例のような環境整備につながるよう、まずは教職員が抱える課題や要望を整理する段階からの提案を希望します。